# 2024年度の実需給に向けた準備等について

2023年5月30日

容量市場の在り方等に関する検討会事務局※

※本検討会は、資源エネルギー庁と電力広域的運営推進機関の共同事務局により開催している。

# 目次



1. はじめに
2. 2024年度の実需給に向けた運用の準備や情報提供について
    - 容量拠出金の請求・支払開始の準備
    - 実需給年度の各実務に関する準備
    - 容量市場に係る事業者向けの情報発信
    - 容量市場に係る一般向けの情報発信（Webサイトの活用）
3. 2024年度の実需給に向けた準備と実効性テストの実施状況について
    - 発動指令電源の実効性テストの状況
    - 電源等リスト単位の傾向
    - 電源等リストの内容別の傾向
    - 事業者単位の傾向
    - 今回の内容を踏まえた情報発信と、今後のスケジュール等

# １．はじめに



- 容量市場の初回のメインオークションを2020年度に開催したあと、2024年度に初めての実需給年度を迎える。
- 本日は、2024年度の実需給期間に向けた準備の対応状況についてご報告する。

# （参考） 容量市場（メイン・追加オークション）の4年後の供給力確保の仕組み

- メインオークションの契約者（容量提供事業者）に対しては、実需給期間（対象実需給年度2024年度）に向けて、あらかじめ2022年度に容量計画停止調整や実効性テストが始まっている。
- 小売電気事業者や一般送配電事業者等の容量拠出金の支払いは、2024年度より開始される。

| | 広域機関 | 容量提供事業者 | 小売電気事業者等 |
|---|---|---|---|
| オークションまでに実施（初回2019年度） | | 参加登録 | |
| x年度（初回2020年度） | メインオークションの開催<br>落札電源・約定価格の決定<br>容量確保契約の締結 | 応札 | 必要に応じ既存相対契約の見直し |
| （x+2）年度（初回2022年度） | 実効性テスト | 容量停止計画の調整 | |
| （x+3）年度（初回2023年度） | 追加オークションの開催※1 | 応札 | |
| （x+4）年度（初回2024年度） | アセスメント<br>容量拠出金の請求<br>容量確保契約金額の支払 | リクワイアメントに基づく供給力の提供<br>容量確保契約金額の受領 | 容量拠出金の支払 |

現在

※1 追加オークションは必要に応じて実施

# ２．2024年度の実需給に向けた運用の準備や情報提供



- 2024年度の実需給年度に向けて、小売電気事業者等、容量提供事業者に向けて2023年度に以下を予定している。
  - 容量拠出金に関する詳細説明会の開催
  - 実需給期間の実務のための業務マニュアル公表・実務説明会の開催
- 小売電気事業者等に向けては、容量拠出金について、あらかじめ通知のイメージをお伝えするため、例えば、**夏季実績等だけを用いた「仮算定通知」の発送も予定**している。
- それぞれの日程は、確定次第、広域機関HP等を通じて発信を行うことを予定している。

| 対象 | 項目 | 2023年度のスケジュール想定 |
|---|---|---|
| 小売電気事業者等 | 容量拠出金の詳細説明会 | 6月頃・9月頃・12月頃に開催予定 |
| | 容量拠出金の業務マニュアル案公表 | 7月頃に意見募集予定 |
| | 容量拠出金の仮算定通知 | 12月頃に送付予定 |
| ・小売電気事業者等<br>・容量提供事業者 | 各実務の説明会<br>（容量拠出金、リクアセペナ・容量確保契約金額に係る実務） | 7月頃に開催予定 |
| 容量提供事業者 | リクワイアメント・アセスメントの業務マニュアル案公表 | 7月頃に意見募集予定 |
| | ペナルティ・容量確保契約金額の業務マニュアル案公表 | 7月頃に意見募集予定 |

# ２．2024年度の実需給に向けた運用の準備や情報提供

## 容量拠出金の請求・支払開始の準備

- 容量拠出金の概要については、これまで、オークション開始前の2018年度から**毎年度開催している概要説明会、制度詳細説明会**を通じて制度内容と共にお伝えしてきたところ。
- 引き続き、2024年度の実需給期間に向けた制度詳細説明会の開催を予定している。
- また、容量拠出金の詳細説明会は、**より詳しく容量拠出金の内容をご説明**していくことを想定しており、6月頃・9月頃・12月頃に開催を予定している。

| 容量拠出金<br>説明会の開催時期 | 主な説明内容（予定） |
|---|---|
| 6月頃 | ・容量市場の概要<br>・容量拠出金の概要<br>・容量拠出金の計算、仮算定方法について<br>・容量拠出金の取引の性質や税務処理について<br>・容量拠出金に関する問い合わせを踏まえたFAQ |
| 9月頃 | ・6月開催回からの更新事項<br>・容量拠出金の請求フォーマット |
| 12月頃 | ・9月開催回からの更新事項<br>・仮算定通知の内容説明 |

# ２．2024年度の実需給に向けた運用の準備や情報提供

## 実需給年度の各実務に関する準備



- リクワイアメント・アセスメント・ペナルティは、概要説明資料や事業者説明会でご説明しつつ、容量確保契約金額や容量拠出金は概要説明会や制度詳細説明会を通じてお伝えしてきた。
- 2023年度は、**実需給期間に向けて内容をより詳細化**した実務説明会の開催を予定している。

| 説明会 | 主な説明内容（予定） |
|---|---|
| リクワイアメント・アセスメントの実務説明会 | ・容量市場とリクワイアメント・アセスメントの関係性<br>・安定電源に係る対応<br>・変動電源（単独）に係る対応<br>・変動電源（アグリゲート）に係る対応<br>・発動指令電源に係る対応<br>・異議申立の確認と対応 |
| 経済的ペナルティ・容量確保契約金額の実務説明会 | ・経済的ペナルティと容量確保契約金額の関係性<br>・経済的ペナルティと容量確保契約金額の算定と通知<br>・異議申立の確認と対応<br>・支払と請求<br>・入出金等の対応 |
| 容量拠出金の実務説明会 | ・容量市場と容量拠出金額の関係性<br>・容量拠出金の仮算定・本算定と通知、請求<br>・異議申立の確認と対応<br>・還元と追加請求<br>・入出金等の対応 |

# ２．2024年度の実需給に向けた運用の準備や情報提供
## 容量市場に係る事業者向けの情報発信

- 事業者向けの容量市場の概要説明会や制度詳細説明会、また実務担当者向けの参加登録や応札方法などの実務説明会など、これまで約50回の説明会を開催している。
- 説明会の開催の案内や説明会の資料は、広域機関HPやSNSも活用しながら情報提供を行っている。

＜ホームページ、SNSよる説明会開催のお知らせ＞

更新日：2023年2月3日

**容量市場　追加オークション（対象実需給年度：2024年度）制度詳細説明会の開催のご案内について**

本機関は、2020年度に容量市場を開設し、1回目となる実需給年度2024年度を対象とした追加オークションを開催する場合の準備を進めております。

今回の説明会では、追加オークションの制度詳細についてご説明いたします。具体的には、追加オークション募集要綱、容量拠出金といった、発電事業者、小売電気事業者、一般送配電事業者、アグリゲーター等の皆様に関係する内容となります。

必要に応じて参加いただく回を選択していただき、ぜひとも説明会に参加して頂けますようお願いいたします。

また説明会をWeb上（Cisco Webex）で実施するにあたり、事前に接続テストを実施いたします。申し込みいただいた事業者さまには接続方法のご案内も致しますので、ぜひご活用ください。

※後日ご案内いたしますが、追加オークション実務説明会を同日の午後に開催いたします。そちらのお知らせもご確認頂きますようお願いいたします。

**1.日時**

＜資料全体を説明＞
(1) 2023年2月 7日（火曜日）　9時30分～12時00分
(2) 2023年2月 9日（木曜日）　9時30分～12時00分
(3) 2023年2月13日（月曜日）　9時30分～12時00分

電力広域的運営推進機関
@occto_jp

【お知らせ】
「容量市場　追加オークション（対象実需給年度：2024年度）制度詳細説明会の開催のご案内について」のお知らせを公表しました。
詳しくはこちら。
occto.or.jp/market-board/m...

#容量市場
Translate Tweet

2:00 PM · Jan 23, 2023 · 627 Views

＜Webによる説明会開催時の様子＞

# （参考）事業者向け説明会の開催状況



## ＜これまでの開催の様子＞

| 説明会 | 開催日 | 会場 |
|---|---|---|
| 制度概要説明会 | 2019年3月1日 | 日本橋公会堂 |
| | 2019年6月27日 | 広域機関 |
| | 2019年7月19日 | 〃 |
| | 2019年7月30日 | 〃 |
| | 2019年8月7日 | 〃 |
| | 2019年8月27日 | 日本橋公会堂 |
| | 2019年8月29日 | 広域機関 |
| | 2019年9月27日 | 〃 |
| | 2019年10月9日 | 〃 |
| | 2019年10月17日 | 〃 |
| | 2020年2月21日 | 中国経済産業局 |
| | 2021年5月17日 | 広域機関（Web開催） |
| | 2021年5月27日 | 〃 |
| | 2022年6月21日 | 〃 |
| | 2022年6月29日 | 〃 |
| メインオークション制度詳細説明会 | 2019年10月28日 | 広域機関 |
| | 2019年10月30日 | 〃 |
| | 2019年10月31日 | 〃 |
| | 2019年11月1日 | 〃 |
| | 2019年11月18日 | 〃 |
| | 2019年11月22日 | 〃 |
| | 2019年11月25日 | 〃 |
| | 2019年11月26日 | 広域機関（Web開催） |
| | 2021年6月16日 | 〃 |
| | 2021年6月17日 | 〃 |
| | 2021年6月28日 | 〃 |
| | 2022年7月14日 | 〃 |
| | 2022年7月19日 | 〃 |
| | 2022年7月25日 | 〃 |
| 追加オークション制度詳細説明会 | 2023年2月7日 | 広域機関（Web開催） |
| | 2023年2月9日 | 〃 |
| | 2023年2月13日 | 〃 |

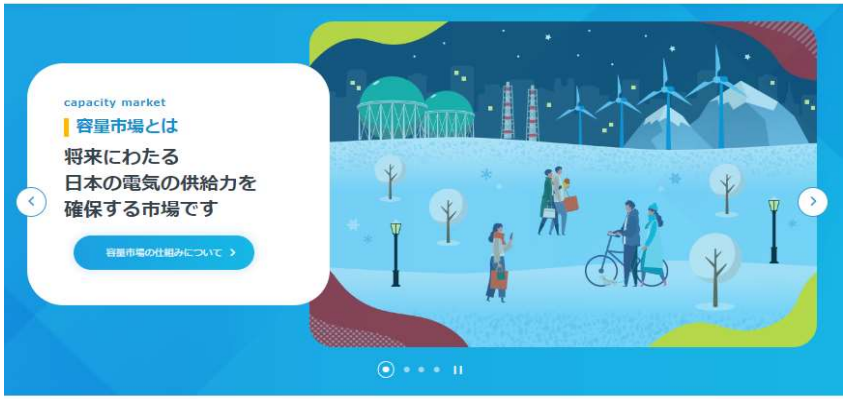
| 説明会 | 開催日 | 会場 |
|---|---|---|
| 容量市場実務説明会（事業者情報・電源等情報） | 2020年2月5日 | 広域機関 |
| | 2020年2月7日 | 〃 |
| | 2020年2月18日 | 〃 |
| | 2020年2月20日 | 〃 |
| | 2020年2月21日 | 〃 |
| 容量市場実務説明会（容量停止計画の調整業務） | 2022年6月21日 | 広域機関（Web開催） |
| | 2022年6月29日 | 〃 |
| 容量市場実務説明会（追加オークション関連） | 2023年2月7日 | 広域機関（Web開催） |
| | 2023年2月9日 | 〃 |
| | 2023年2月13日 | 〃 |
| リクワイアメント・アセスメント・ペナルティ説明会 | 2021年7月9日 | 広域機関（Web開催） |
| | 2021年7月13日 | 〃 |
| 実効性テストマニュアル説明会 | 2021年12月3日 | 広域機関（Web開催） |
| | 2021年12月6日 | 〃 |
| | 2021年12月8日 | 〃 |

# 2．2024年度の実需給に向けた運用の準備や情報提供
## 容量市場に係る一般向けの情報発信（Webサイトの活用）

- 2024年度に容量市場としての初の実需給年度を迎えるにあたり、**「かいせつ容量市場スペシャルサイト」**により、一般向けの分かりやすい情報発信を行っている。
- 制度の内容や実務の運用の理解を深めるコンテンツや、初めて制度に触れる方へのポイントなど、このサイトを通じて情報やコンテンツの提供を行っていく。

### 現在の容量市場かいせつスペシャルサイト　【2023年2月に更新】

【トップページ】



【サイト内コンテンツの一例】

# 3． 2024年度の実需給に向けた準備と実効性テストの実施状況



- 第45回の本検討会において、2022年度の発動指令電源の実効性テストの状況についてご報告を行った。
- 現在、事業者と、電源等リストのリソース毎の実績確認のやりとりを進めている。
- 本日は途中状況となるが、一部確認を進めている内容についてご報告を行う。

## 3． 対象実需給2024年度分の容量確保契約の状況
①発動指令電源の実効性テストの状況



- **発動指令電源の実効性テストによる市場退出見込量は、約91万kW**の見込みであった。今回のテスト実績は夏季・冬季の実効性テスト後に事業者より報告を提出する実績※にもとづいて算定を行っている。
- 発動指令電源は、電源等リストの未提出分が約12万kWあるため、発動指令電源の**メインオークション時の契約容量からの市場退出容量は合計で約102万kW**となった（**メインオークションの約定量から約25%の市場退出**）。
- また、メインオークション時の契約容量をテスト実績で超えた容量は、約29万kWの見込み。

※ 実効性テストの実績報告は3月10日〆で事業者より提出が行われ、提出された内容をもとに実績を市場退出見込量を算定し、4月の需要曲線の原案に対してこの時点の算定数値を反映する。なお、容量確保契約の変更等に関する最終的な実績確定は、4月以降に取得する一般送配電事業者の実績データにより、引き続き、報告内容の確定作業が行われる。

＜発動指令電源の実効性テストの反映状況（対象実需給年度：2024年度分）＞　　単位：万kW

| ①メインオークション約定容量 | ②減少容量 | | | 減少を反映した契約容量（①-②） |
|---|---|---|---|---|
| 415 | 電源等リスト未提出 | ▲12※ | ▲102（約25%） | 313 |
| | 実効性テストの未達容量 | ▲91※ | | |

※四捨五入の端数処理をした値

なお、実効性テストにより契約容量を超えた容量は29万kWであった。この部分については、実需給期間に確実に供給力を提供するために現在の契約のリソースとして活用するか、追加オークションに参加するかは事業者の判断となるが、もし追加オークションへ参加して約定した場合には追加的な供給力となる。

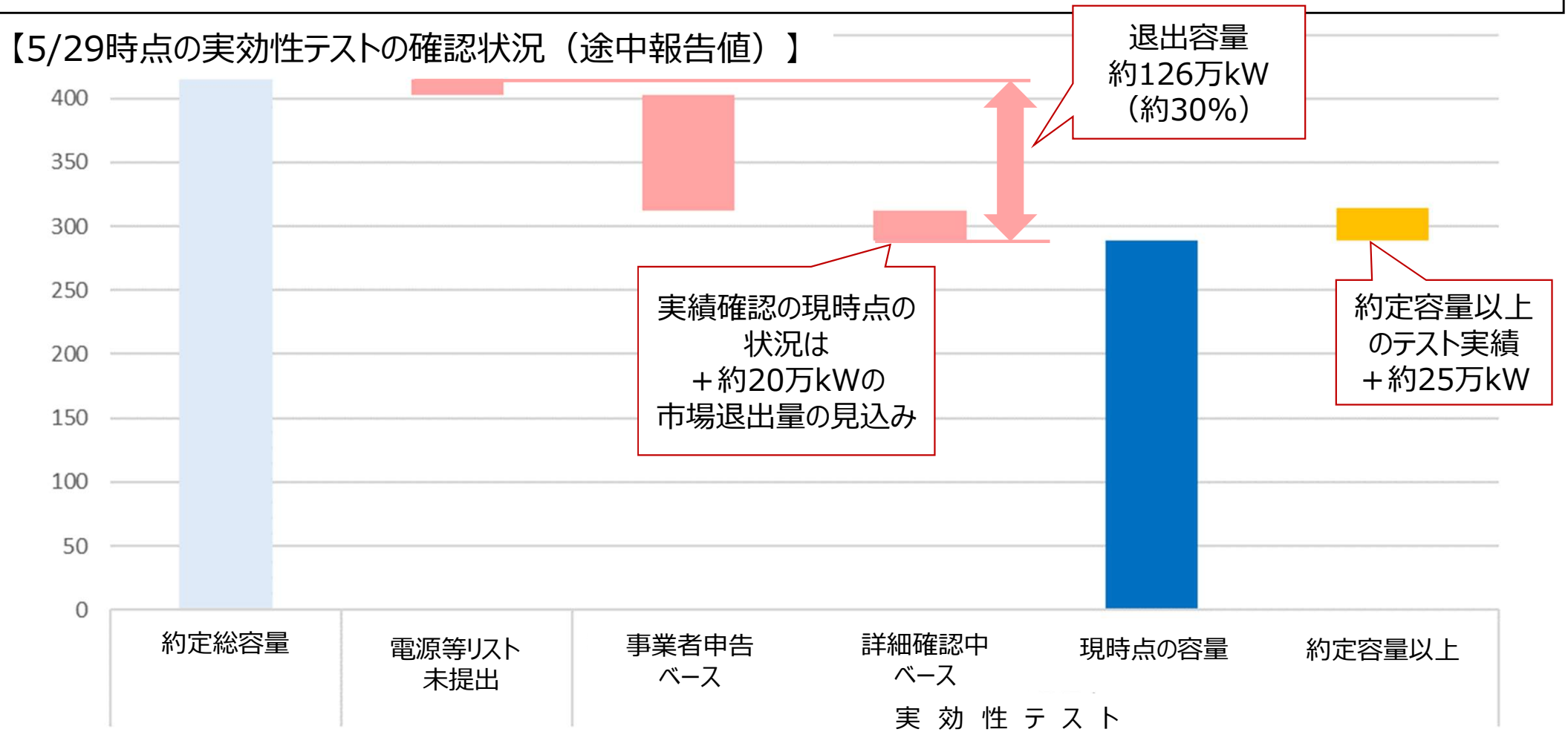
第45回容量市場の在り方等に関する検討会資料より

# 3．2024年度の実需給に向けた準備と実効性テストの実施状況

## 発動指令電源の実効性テストの状況

- 現在、発動指令電源の実効性テストを実施した各事業者と、電源等リスト単位で実績確認を進めている。一部、追加的に確認が必要な部分もあり、本日は現時点で完了した確認状況をご報告する。
- 発動指令電源の市場退出容量は、現時点の確認において、前回報告より約+20万kWとなり、市場退出容量の合計は約126万kWを見込んでいる。また、約定容量以上のテスト実績は、約25万kWを見込んでいる。

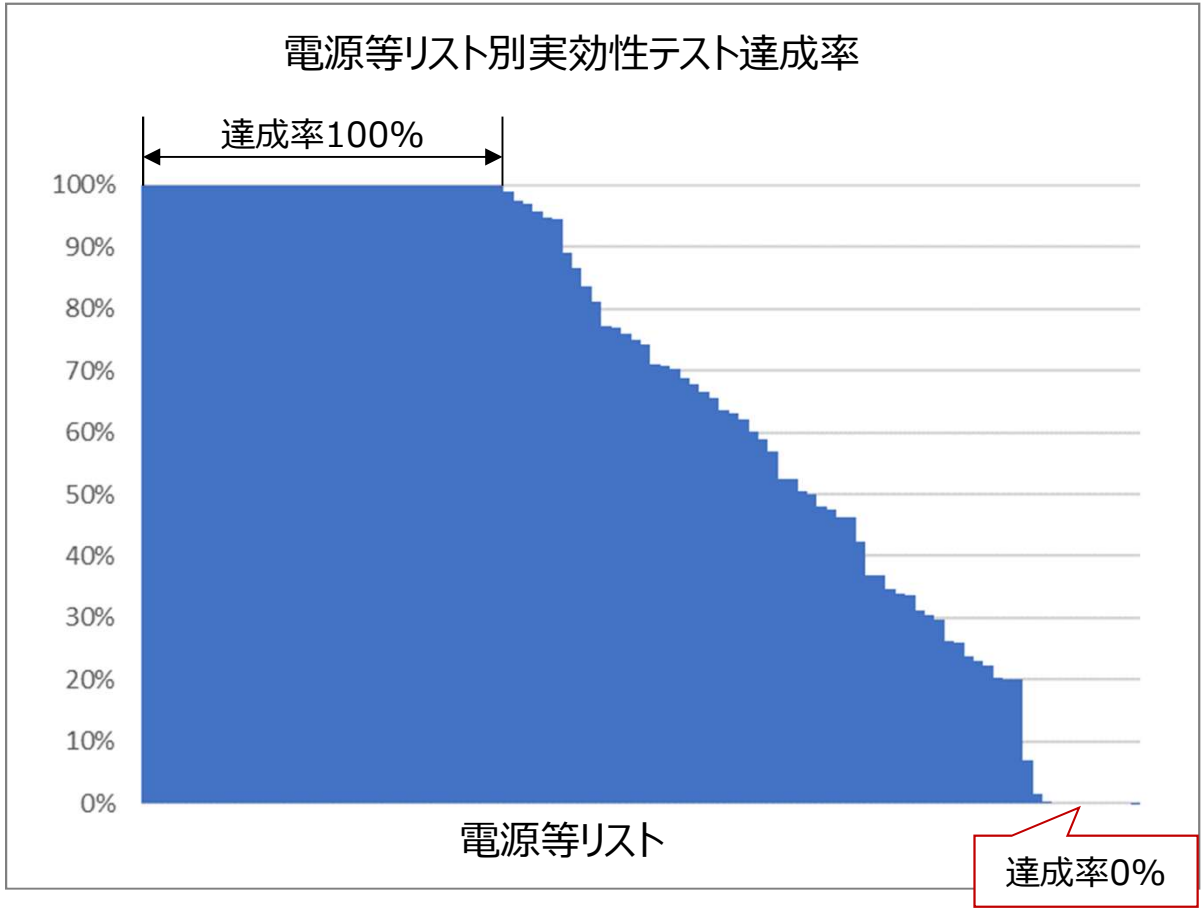
【5/29時点の実効性テストの確認状況（途中報告値）】

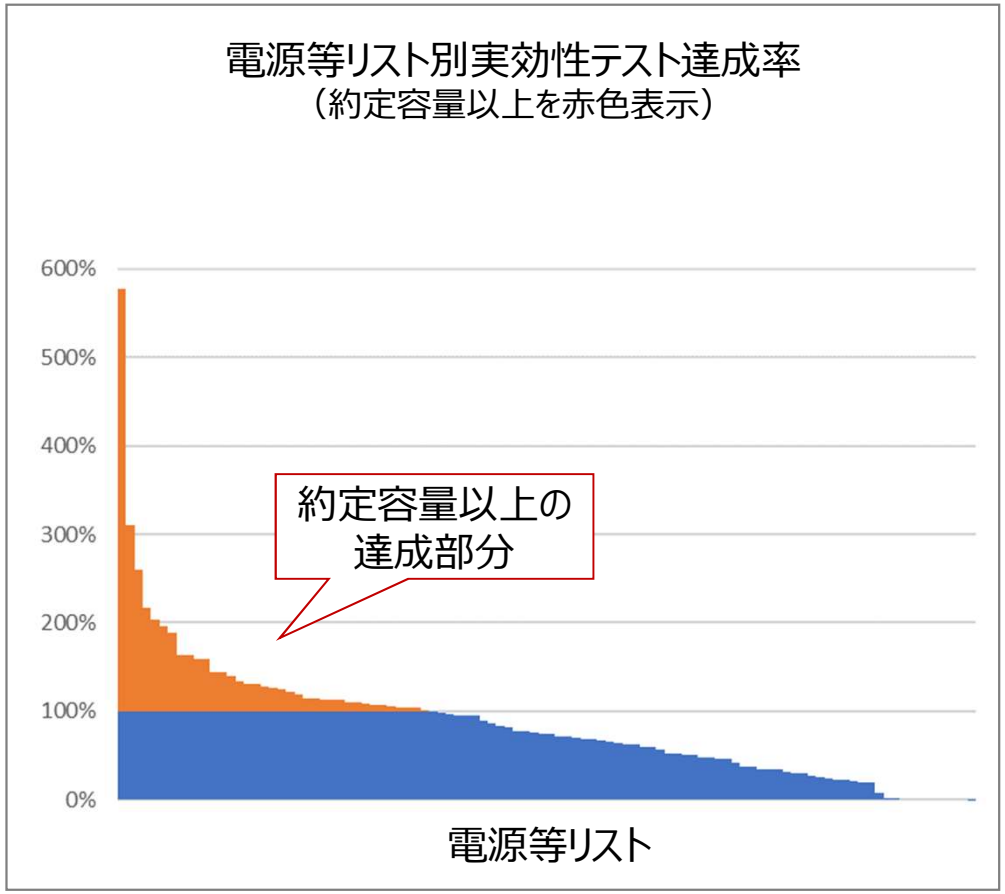


# 3．2024年度の実需給に向けた準備と実効性テストの実施状況

## 電源等リスト単位の傾向

- 電源等リスト毎の実効性テストの達成状況について、現時点で確認を終えたベースでの内容は、5分の2程度のリストが100%を達成し、残りは約定容量が未達成の状況であった。
- 一部、実効性テストにおいて達成率がゼロのリストもあった。
- 一方、約定容量以上の実績であったリストは100～200%の実績が多く、中には500%以上の実績を出したリストもあった。

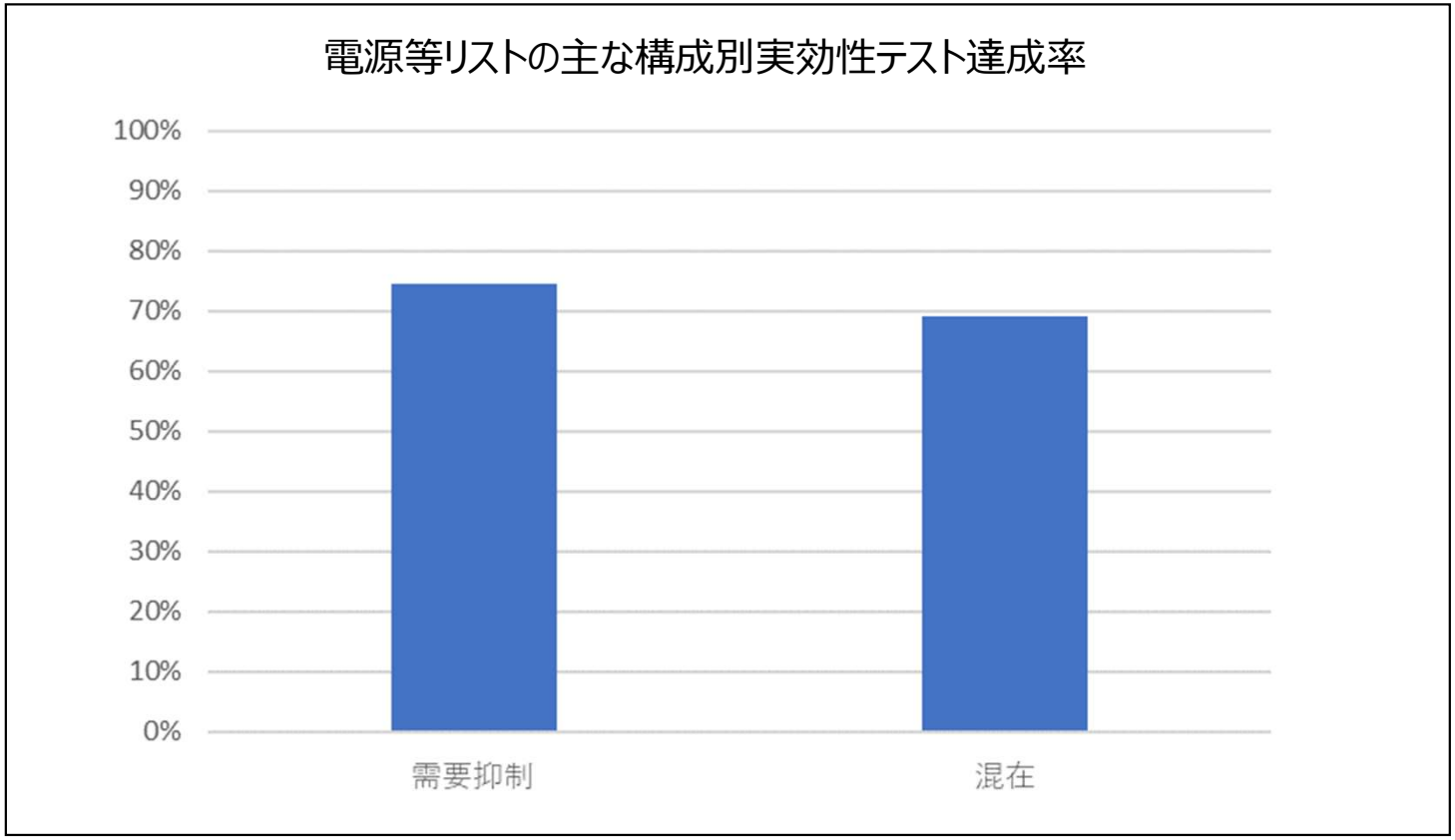


# ３．2024年度の実需給に向けた準備と実効性テストの実施状況

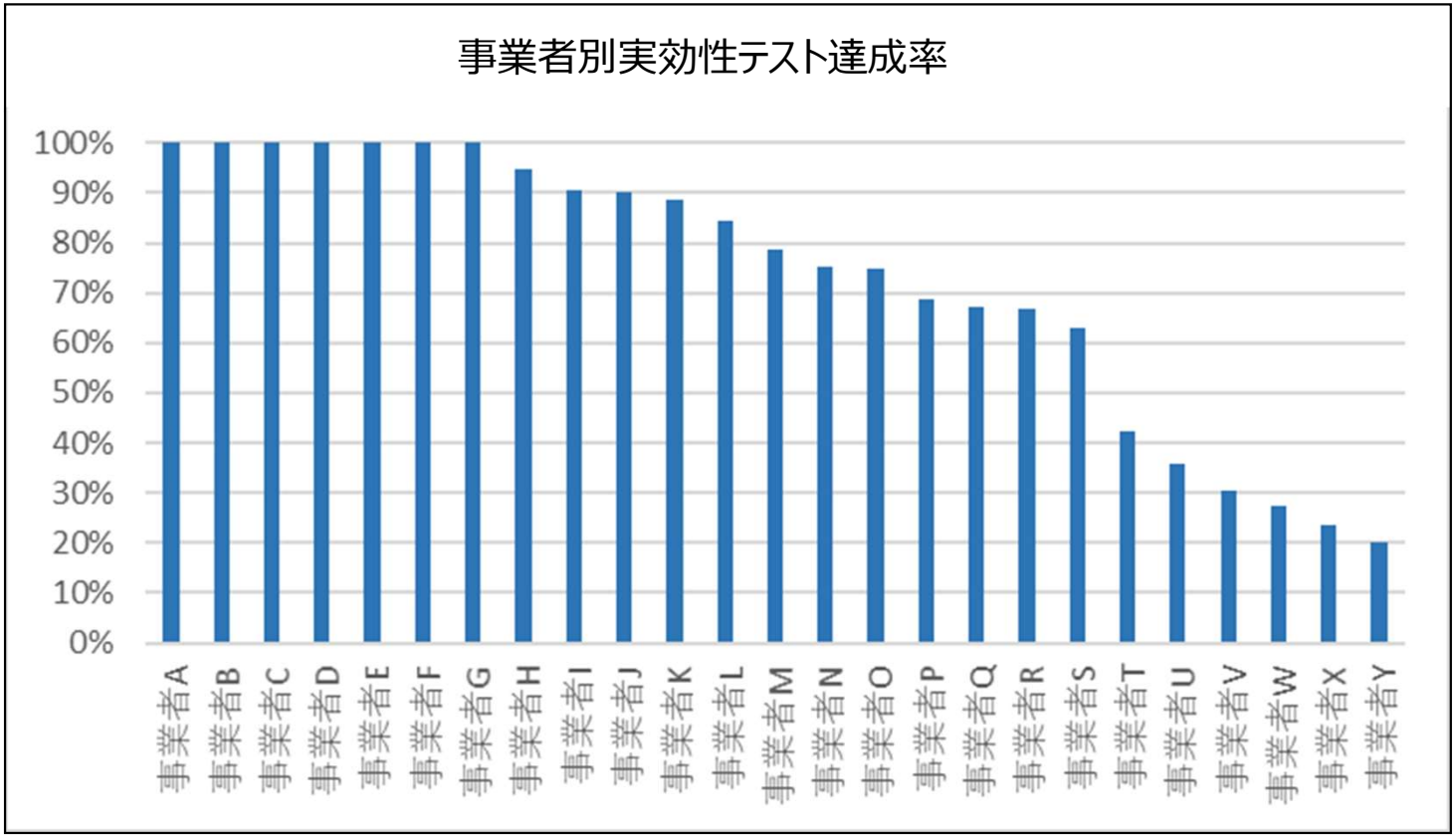
## 電源等リストの内容別の傾向

- 発動指令電源の電源等リストは、「需要抑制のみ」、「電源のみ」、「電源・需要抑制混在」のいずれかで構成されている。
- 現時点で確認を終えたベースでの内容は、「需要抑制」「電源・需要抑制混在」が多いため、この２つ差異を確認したが、達成率には大きな差はない状況であった。



# 3．2024年度の実需給に向けた準備と実効性テストの実施状況
## 事業者単位の傾向

- 実効性テストの実績については、現時点で確認を終えたベースでの内容で、事業者毎にも確認を行った。
- 複数のエリアでリストを提出しているケースもあり、事業者単位ですべてのリストが100%の実績を満たす状況は、リスト単位の達成状況よりも下回っていた。



# ３．2024年度の実需給に向けた準備と実効性テストの実施状況

## 今回の内容を踏まえた情報発信と、今後のスケジュール等

- 今回は、実績確認を行っている途中であるが、可能な範囲で傾向などの情報の提供を行った。
- 初回ということもあり、各社の発動実績報告にあたっての情報入力誤りの修正や、本機関のツール一部機能改修により、突合作業が長期化している。（７月上旬に期待容量の確定を予定）
- 今回のテストを通じて判明した課題等については、事業者とのやりとりの状況も含め、今後の周知や情報提供等を行っていくことを予定している。
- また、現在、2023年度の実効性テストについて準備が進められており、このあと7月より夏季の実効性テストの開始を予定している。

＜2023年度実効性テスト（対象実需給年度：2025年度）の予定＞

| 日付 | 内容 |
|---|---|
| 2月末 | 電源等リスト提出（完了） |
| 7～９月 | 夏季の実効性テスト |
| 12～2月 | ・冬季の実効性テスト<br>・（参考）2024年度実効性テストに関する業務マニュアル公表 |
| 3月上旬 | 事業者からの発動実績報告 |
| 3月中旬～ | 突合作業（一般送配電事業者への情報提供依頼を含む） |

（参考）2022年度実効性テスト（対象実需給年度：2024年度）の以降の予定

- ■6月上旬～：　事業者に対して突合結果を確認依頼（必要に応じて一般送配電事業者に対して追加情報提供依頼）
- ■6月下旬：事業者に対して最終突合結果を通知
- ■7月上旬：期待容量確定